

# 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2024 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「あいあい」長崎時津校（回答 4/4）

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	0	0	パーテーションで仕切り、他者への配慮を行っている。
	②	職員の配置数は適切であるか	1	1	2	今のところは、適切。現在の職員数に対しての利用予定を設定している。(1 コマ 3 支援) 1 つの枠に 3 支援入った場合、指導員が急遽休むと、支援が困難になる。(1～2 名の増員を)
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	0	0	4	床は滑り転倒しやすく、建物の 2 階に位置し急な階段の昇降があり危険。(手すりは設置してある。昇降時には転落がないように注意を促す。) 室内には段差がないが、支援スペースが 2 階のために移動面ではバリアフリーではない。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3	1	0	日々の支援においても、支援前には、その日の利用児童の計画を立て実行し、支援後には、評価を行い、改善し、次の利用時に繋がるように努めている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	1	3	0	7 月開所のために、今回の評価が初めて。今後の業務改善に繋がれるように実践していく。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	1	3	0	7 月開所のために、今回の評価が初めて。今後の業務改善に繋がれるように実践し、ホームページや会報等で公開していく。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	2	2	第三者委員会の設置ができていない。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	0	0	エリア、発達研究所の研修年間スケジュールに沿って研修が行われており、資質の向上に努めている。
適切な支援の	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	0	アセスメントをもとに、計画書の原案を作成。現作成後は、事業所内で原案の内容を話しあい、保護や、子供のニーズ及び子供に合う本計画書の作成を行う。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	0	0	会社独自のアセスメント用紙を活用している。

提供	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	2	2	0	活動プログラムを職員同士で話し合い、検討して、プログラムを立てている。(職員間で密に話し合っている。)
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	0	0	活動プログラムが、固定化しないように、支援後の振り返りなどを行い、情報を共有し固定化しないプログラム提供に努めている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	0	3	1	7月開所のために長期休暇の対応がない。毎回、常に個別療育で固定。通年同じ利用時間。今後は、長期休暇時の支援の取り組み(イベントの開催など)を検討し支援に取り組んでいく。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	0	1	3	個別活動のみだが、集団活動へ参加できるようになるための支援内容も盛り込んでいく。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	0	0	朝礼や支援前には職員間で、その日の利用者の情報を共有しながら、支援の内容や役割分担を決めている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	1	0	支援終了後や夕礼時に、支援の振り返りや気づきを共有し、次回の支援に繋げられるように努めている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	0	0	支援記録は、支援終了後に記録を取ることを基本としているが、支援が最終時間の時は、翌日に記録を取るように心がけ、支援の検証、改善に繋がるように努めている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	0	0	基本半年に1回のモニタリングの実施を行うが、計画の見直しが必要な時には適宜モニタリングを行い、計画書の見直しに努めていく。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	3	1	0	ガイドラインに沿った個別支援計画書を作成しているので、できていると思う。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	1	0	児発管のみでなく、実際にあっている指導員も参画すべき。 児発管及び子供に精通した職員が参加
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	2	0	2	まだ学校との連携が取れていない。できていない児童もいる。 今後は、学校との連携がスムーズにとれるように、利用児童の学校への訪問等積極的に行っていき、連携が取れる環境を築き上げていく。学校の年間行事等のプリント等を保護者

関係機関 関 や 保 護 者 と の 連 携						より提供してもらい、把握できるように対応していく。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				医療ケア児童のうけいれなし
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	0	3	7月開所のために、移行支援としての連携はできていない。今後は、支援内容の共有等を行いながら相互理解が図れる関係性づくりを行っていく。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0	2	2	7月開所のために、移行支援としての連携はできていない。今後は、支援内容の共有等を行いながら相互理解が図れる関係性づくりを行っていく。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	0	2	利用開始時には、情報の共有等を行っているが、助言や研修を受けたことはない。今後は他事業所や発達支援センター等との関わりが密になれるように努め行く。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	0	4	まだ外部との交流がないので、今後は交流を深める活動を行っていく。
	㉗	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	1	0	3	開所時に自立支援協議会への参加申し込みを行い参加している。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	0	0	送迎時に、支援の内容や状況、自宅での様子などの意見交換を行い、共通理解を深めている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	0	4	職員数や障がいに応じた専門職の配置ができていないために、子供たちの支援のみである。専門職の入職を対応を行いペアトレの支援ができる環境を整えていく。
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	0	0	契約時に、重要事項説明書において、運営規定、利用者負担額等の説明を行っている。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	0	0	送迎時、悩み事の相談等があったときには、誰もが適切に対応できるように、全ての利用者の把握に努めるようにしている。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	0	4	まだ保護者会等の開催ができていない。今後開催していく。

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	1	0	7月開所のために、苦情はあがっていない。苦情に対応する体制は整えているが、苦情が出ない環境の提供に努めていく。苦情があった場合には、迅速かつ適切な対応ができるように努める。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	2	0	2	都度、ラインや電話にて情報を発信。ブログも月2回の更新を行っている。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	4	0	0	鍵付き書庫にて書類の保管を行っている。また、関係機関へ情報の提供を行うときは、保護者へ書類の提供の必要性を説明し、保護者の同意のもと関係機関へ提供するように努めている。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	0	0	専門用語等は使わずに、わかりやすく情報の伝達ができるように努める。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	0	4	まだできていないので、積極的に地域とのかかわりができる活動を行っていく。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2	2	0	アニュアルを作成し、職員への周知・訓練はできているが、訓練も子供と合同の訓練ができていない。また、保護者への周知もできていないので、今後は子供と合同の訓練を実施しながら、保護者への周知を行っていく。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	0	0	年間の防災訓練計画を立て月1回の避難訓練等を行っているが、子供との合同訓練ができていないので、子供との合同訓練の実施を行っていく。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	0	0	月1回、エリア内での虐待防止研修会が行われている。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	0	0	身体拘束に関しても、上記（46）で記載したように研修会がある。やむを得ず身体拘束を行うかについては、逼迫性、非代替性、一時性があるのかチェックリスト用いて検討し、対応が必要な場合は、保護者との面談を行い了承のもと計画書へ落とし込んでいく。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	0	2	2	アセスメント時に、アレルギー有無の確認を行い職員間での情報の共有は行っているが、医師との連携はできていない

	④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	0	0	ヒヤリハットの気づきがあったときは、その都度、ヒヤリハット報告書を記入、情報共有し改善に努めている。
--	----	----------------------------	---	---	---	--

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2024 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「あいあい」長崎時津校 保護者等数（児童数）4：5 回収数：約 8 割合：75 %（児童契約は 5 名だが一家族姉妹での利用のために回答は 1 で行っている。） 回収 3/4

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	3	0	0	十分に活動スペースも取れている。パーテーションで仕切られており良いと思う。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	2	1	0	一対一でしっかりと関わっていただき感謝している。専門性はよくわからないが、いろいろな遊びを取り入れて対応してもらっていると思う。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	1	0	活動スペースが 2 階になるが、手すりが設置してある。活動スペースはフラットでよい。
適切な	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 <sup>i</sup> が作成されているか	2	1	0	保護者のニーズに合った計画が作成されていると思う。



支援の提供	⑤	活動プログラム <sup>ii</sup> が固定化しないよう工夫されているか	2	1	0	希望に沿ったプログラムで工夫していると思う。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	2	1	今後、いろんなところとの交流があれば良いと思う。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	3	0	0	契約時の重要事項説明時に、しっかりと説明があった。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	3	0	0	送迎時や電話等で、その日の状況等の情報交換ができ、共通理解はできていると思う。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	2	1	0	ケース会議等もあり、その時に助言などある。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	0	1	2	今後、保護者会を開催してもらえればと思っている。（今後、保護者化の開催を検討していきます。）
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	1	2	0	苦情等がないので、今は何もない。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	3	0	0	子供たちや保護者に対して、わかりやすい言葉で情報等を提供してくれていると思う。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	1	2	0	
非常時等の対応	⑭	個人情報に十分注意しているか	2	1	0	書類等を関係機関に提供する際は、保護者への同意を得て提供されている。
	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	1	2	0	
満足度	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	1	2	0	
	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	3	0	0	通所することを楽しみしている。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	3	0	0	子供や保護者のニーズに沿った支援の提供がされていると思う。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支

援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。